



# Healing Beyond Borders

Educating and Certifying the Healing Touch™

## ヒーリングタッチ・プラクティショナーとスチューデントのための 国際倫理規定・実践基準

### 目的：

この倫理規定・実践基準は、ヒーリングタッチのエネルギー的でホリスティックな実践へ導くものです。

### 定義：

ヒーリングタッチは、クライアントの身体的、精神的、感情的、スピリチュアルな健康を促進し、調和するために、プラクティショナーが手を使って行うエネルギーセラピーです。

### 目標：

ヒーリングタッチの目標は、クライアントの自己治癒のプロセスを促し、エネルギーシステムの調和とバランスを回復することです。

### 規定・基準 1：実践の範囲

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、本人の受けた教育、訓練、保持する免許や認定資格の範囲内でヒーリングタッチを統合し、実践します。公に対しては、保持する免許や認定資格に準じた行為を行い、ヒーリングタッチ・インターナショナルの実践範囲のガイドラインに沿って実践します。

### 規定・基準 2：協力的なケア

ヒーリングタッチは、既存の医療に補完的に、また、健康やヒーリングへの他のアプローチとも協力的に使えるホリスティックセラピーです。ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、自身の専門分野における能力の限界を知ってなければなりません。健康または病気の状態については、医療従事者によって確認されなくてはなりません。必要に応じて適切な医療関係者や治療家を紹介します。

### 規定・基準 3：自己成長

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、ヒーリングタッチの理論的、実践的知識に基づき実践します。自身の身体的、感情的、精神的、スピリチュアルな健康を促進するためにセルフケアの実践を行います。継続的な学習と自己成長に対する真摯な取り組みを維持します。

### 規定・基準 4：平等と受容

プラクティショナーとクライアントはヒーリングにおいて同等のパートナーです。個々の自律性、成長、自信の度合いに敬意を払い、クライアントは、人種、信仰、年齢、性別、障害、性傾向、健康状況に係わらず、常に、尊敬され、大切にされます。ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、個人のスピリチュアルな信念・信仰や実践を尊重します。ヒーリングタッチは、特定のスピリチュアルな実践を奨励しません。

### 規定・基準 5：コミュニケーションと教育

クライアントに提供する情報は、クライアントからの要求、文脈、個人の状況によって様々です。トリートメントの説明は、クライアントの理解にあわせて行います。ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、クライアントのセルフケアをサポートする適切な学習方法について提供する役割を担います。

### 規定・基準 6：ヒーリングタッチ・プロセス

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、基本的な健康情報を得て、エネルギーアセスメントを行い、互いの目標を設定します。適切な介入を行い、エネルギーシステムのアセスメントを再度行い、クライアントのフィードバックを得ます。このプロセスは、クライアントの健康やヒーリングへのニーズを理解する基礎となり、クライアントの安全性を確保する役割を果たします。

#### **規定・基準7：意図**

ヒーリングタッチは、クライアントにとって最良のことを意図し、クライアントのためだけに行われます。ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、“害のない行為” (Do No Harm) のために、これに専念し、実践します。

#### **規定・基準8：ヒーリングの環境設定**

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、ヒーリングへ導く安全で快適で心地よい協力的な環境を用意します。ヒーリングタッチ療法への同意と身体に触れる（タッチすることへの同意を得ます。プラクティショナーは、自らの判断や行動を損ない、また、クライアントに対する安全な実践を阻害するアルコール、薬物、処方薬の影響下にはありません。プラクティショナーは、ヒーリングタッチのセッションを通じて、身体、感情、思考面においてクライアントにケアと安全を提供できる状態にいます。プラクティショナーは、露出が少なく、清潔で、専門家としての服装を整え、香りは最低限に保ちます。クライアントは、フィードバックやセッションの変更、中止を常に伝えることができます。安全で明確なプロとしての境界を保持します。タッチは、性的、侵襲的なものではなく、クライアントの境界を尊重します。プラクティショナーは、クライアントと恋愛のまたは性的な関係を持ちません。クライアントは脱衣の必要はありません。但し、脱衣を要する身体的、医療的介入を含む専門的療法の中で行われる場合は例外です。この場合は、適切な覆いを提供します。

#### **規定・基準9：ヒーリングの原則**

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、クライアントの独自の自己治癒のプロセスを認識し、敬意を払います。個々が、内的外的環境と相互に係わり、行動する社会の一部である複雑な存在であることを受け入れます。

#### **規定・基準10：守秘義務**

クライアントの個人情報には常に保護されます。プラクティショナーの経歴と立場に従い、トリートメントで得た情報を適切に記録します。クライアントの記録は、プライバシーを守り、専門分野の規定と法に準拠した方法で安全に保管します。書面による事前許可なくしては、記録や情報のいかなる開示や報告も行いません。

#### **規定・基準11：質の高いケア**

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、高い質のケアの維持に専念します。必要に応じてヒーリングタッチ認定プラクティショナーやその他の資格をもった専門家より、監督やコンサルテーションを受けます。

#### **規定・基準12：プロフェッショナルとしての責任**

ヒーリングタッチ・プラクティショナーは、公において、ヒーリングタッチを代表するプロフェッショナルとして、正しい判断、誠実な実践、このヒーリングタッチ・インターナショナル倫理規定と実践基準を準拠します。

Standards of Practice Approved: 6/1996

Code of Ethics Approved: 6/1996

Code of Ethics Revised: 2001

Standards/Code of Ethics Combined/Approved:12/2006, Revised:2/2014

© 1996 Healing Touch International, Inc. All Rights Reserved

*Translated by Healing Touch Tokyo~広めよう！ヒーリングタッチの会~: 2010, Revised 2014*